

報道関係者各位

# 「さかなのぐるり」プロジェクト開始

～100人に1人のこどもがさかなを食べ始めるプロジェクト～



平成22年8月16日  
食のぐるり株式会社

報道関係者のみなさま、はじめまして。「食のぐるり株式会社」と申します。  
弊社は、人の幸せをつくる新しいマーケティング会社として、特に「食」というテーマに対して  
こだわりをもって活動しています。このたび、弊社では、「さかなのぐるり」プロジェクトを  
始めることとなりましたので、ここにご案内を送付させていただきました。  
ご多忙の折、恐縮ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

## <ご案内のサマリー>

1. 「さかなのぐるり」とは？
2. なぜ今「さかなのぐるり」なのか？ ～切り身が海を泳ぐ?!～
3. キラーコンテンツ「さかなカード」とは？
4. 記念すべき初仕事は、麻布十番から！

## 1. 「さかなのぐるり」とは、しあわせな暮らしのために、楽しい魚食を提案していくサービスです。

食のマーケティング会社「食のぐるり株式会社」では、100人に1人のこどもがさかなを食べ始める  
プロジェクト「さかなのぐるり」を2010年9月1日に開始します。

おいしいさかなを、日本の食文化を、未来へ、未来あるこどもたちへ。そんな思いをきっかけに  
「さかなのぐるり」は始まりました。食べることは楽しみです。だから、「食育」という押しつけではなく、  
楽しく、おいしく、さかなを好きになってもらいたい。

消費者には適正な価格でおいしいさかなが食卓に上るしあわせを届け、漁師の方には、さかなの需要増、  
収益増をもたらす。その結果、日本人が豊かな食文化をとりもどす。良好な経済循環を生み出す。

さらには、食料自給率の向上をもたらす。

全ての人がしあわせになる社会。それが「さかなのぐるり」が目指す姿です。

## 2. 切り身が海を泳ぐ?! 「さかなのぐるり」誕生のきっかけ。

こどもがさかなの絵を描くときに、切り身を描くこどもが増えているのだそうです。

これは、スーパーマーケットの店頭に並ぶさかなの切り身を「さかな」として認識しているこどもたちが増えているのでしょう。そもそも、さかな料理自体、家の食卓にのぼる回数が徐々に少なくなっており、一般家庭で魚を食べる習慣が減退しています、特にこどもにおいてはその傾向が顕著だそうです。

そうしたことに歯止めをかけたい。さかな好きのこどもを増やして、未来の日本の食文化を守りたい。そうした思いが「さかなのぐるり」プロジェクトを始めるきっかけとなりました。

はたして、実際のところはどうなのか。今月に入り、弊社と調査会社CRWの共同アンケート調査にて中学生の以下のこどもを持つ母親を対象に「ご家庭の魚食習慣」に関するアンケート調査を行いました。（有効回答数177名）

そこで興味深い回答が得られましたので以下にご紹介します。

「ご家庭の魚食習慣」アンケート調査結果

●20代母親がもつこどものうち20%強のこどもがほとんど魚を食べる習慣がない。

●60%強の母親がこどもが魚を食べてくれると“とても”うれしいと感じている。

特に30代母親は70%強にのぼる。

●こどもが魚を食べたいと言った時、25%の母親が自ら魚をさばき調理する。

レトルト品調理(14.1%)や出来合いの総菜(12.4%)を大きく引き離す。

食のぐるり+CRW 2010年度7月「ご家庭の魚食習慣アンケート」調べ

アンケート結果から、こどものさかな離れとは逆に親はこどもの魚食指向にはきわめて肯定的だということが伺えます。また世に言われるようにさかなをさばけない、さばかない主婦が多いというイメージと実態の乖離も見える結果となっています。このことから、こどもにはよいものを自らの手で与えてあげたいという親心が見えてきます。しかし当のこどもはというと親の心子知らず状態の様です。

魚食は、日本の文化です。四方を海に囲まれた日本はさかなの宝庫です。日本近海には3万3千種の生き物が生育しています。様々な魚種を楽しめるポテンシャルがあります。また、さかなが体によいことも周知の事実です。にも関わらず、減り続ける魚食。その裏には偏った流通がもたらした売りやすいさかなだけが流通される日本のスーパーマーケットの弊害や、高等すぎる勉強としての食育の問題はじめ多くの問題があると思われます。そのような状態の中でほんとうの魚の楽しみやおいしさがこどもたちのところまで届いていないのかもしれない。

だから、もっと素直にシンプルに正しく、さかなのこと、魚食のこと、海のこと、漁師のこと、そして本当のさかなのおいしさをこれからのこどもたちに楽しく伝えたい。漁師、料理人、クリエイター、イラストレーター、マーケター、思いを同じくする様々なスペシャリストが集まってひとつになり「さかなのぐるり」が生まれました。

### 3. さかなへの興味を喚起し、さかな好きのこどもを育てるキラコンテンツ「さかなカード」。

「さかなのぐるり」では、日本の食文化、魚食をずっと守っていくために、こどもたちにさかなを好きになってもらい、どんどん未来のさかな好き予備軍をつくるのが大切と考えます。

そのため、「さかな」に対する興味・関心を得るために、カードやゲーム等、こどもの普段の生活環境に根差したコミュニケーションを通じて「さかな」の楽しさを提供します。

こどもたちはゲーム等を楽しみながら、さかな、漁業、魚食、さらには海の環境等についての新たな知識が得られ、興味・関心を喚起して、魚食普及まで繋げていきます。

当初、こどもたちとのコミュニケーションは「さかなカード (以下①)」が中心となります。

「さかなカード」には、一流のイラストレーターによるオリジナルイラストとともに、こどもたちが楽しめるように、さかなの種類や栄養などを数値化させるなどして、自然と理解が進むような内容を検討しています。カードに登場するさかなたちは、一般のスーパー等で売られている見慣れたさかなばかりではなく、むしろ見慣れないさかなたちが数多く登場する予定です。

なぜなら、「さかなのぐるり」の目的の1つに、現在の流通業界主導の「さかな」だけでなく、知名度は低くとも本当においしい「さかな」を漁師さんから直接消費者へと届けようとしているからです。店頭に並ばない「さかな」は商品価値がないのではありません。決して高級魚だけがおいしいのではなく、旬の新鮮な「さかな」はどれもおいしいのです。そうした流通改革も、「さかなのぐるり」の使命です。

「さかなカード」は「さかなのぐるり」通販サービス等で販売される「さかなパック」に付いてきます。「さかなパック」は週末の食卓を家族みんなで魚食が楽しめるようつくられたパックです。旬を感じる「シーズンパック」、家族や仲間と囲む「さかなのおなべパック」なども取り揃えていきます。

さかなは漁場と鮮度が命。選りすぐりの漁場の選りすぐりのさかなだけを最も鮮度が保障される加工および流通状態にてお届けします。そのために魚、漁場を徹底吟味し、強い絆と同じ志でダイレクトにつながる漁師の方々(顔の見える生産者、加工者)とともに商品を提供いたします。

特定の種類の「さかな」がもてはやされるだけで、さかな離れが進む現在の日本。「さかなカード」をきっかけに、ひとりでも多くのこどもが様々なさかなに興味を持ち、好きになってくれるとうれしいです。

#### ①「さかなカード」パイロット版

※こちらはプレスリリース用に制作したもので、実際のカードとは異なります。



#### プチ NEWS

「さかなのテレビゲーム」  
(機種およびタイトル未定)  
も、現在準備中!!

漁師が主人公(プレイヤー)となるSRPG(シミュレーションロールプレイングゲーム)です。さかなや、漁業、環境のことまで楽しみながら理解できるような内容を予定しています。

注) ゲーム販売時期は未定です。

#### 4. 「さかなのぐるり」は日本中に魚食の楽しさを出前します。記念すべき初仕事は「麻布十番祭り」

子どもたちと直接触れ合い、さかなや魚食を好きになってもらうために声がかかればホームパーティ、街中イベント、お祭り、学校等、さかなの楽しさを伝えにいきます。

出前サービスは、さかなのぐるりウェブサイト (<http://sakananogururi.com>) よりリクエストをいただければ、内容等を相談しながら進めさせていただきます。アイデアと一緒に膨らませながら、実りある出前イベントをひとつひとつ作っていければと考えています。

##### ★麻布十番祭りに出店しますので、ぜひお越しください。

2010年9月1日の「さかなのぐるり」プロジェクト開始を前に、プレイベントとして東京・麻布十番祭り（平成22年8月20日～22日、麻布十番商店街）にて徳島県ブースをサポートします。

①徳島橋産の美味なる旬・鱧（はも）をたっぷりを使用した「はもコロッケ」をお買い上げの方に、もれなく「さかなカード（プレ版）」をプレゼント。

②子どもから外国人の方にまで喜ばれる、さかなのイラスト入り特製オリジナルTシャツの販売。

\*数に限りがありますので品切れ時はご容赦ください。

くわしくは → 麻生十番商店街ホームページ <http://www.azabujuban.or.jp/top.html>

さかなのぐるりは走り始めたばかりです。皆様のご意見に耳を傾けながら明日の子どもたちのためにも成長していければ幸いです。小さなことでも構いませんので、ぜひご意見をお聞かせください。皆様のご意見をお待ちしております。

最後までお読みいただきまして、誠にありがとうございました。

<お問い合わせ連絡先>

食のぐるり株式会社

代表取締役 高原純一

〒152-0013 東京都目黒区南2-9-3カーサデナラ101

電話：03-3725-1424

Mobile:080-5546-5872

E-mail:takahara@shokuguru.com

ホームページURL：<http://shokuguru.com>

さかなのぐるりウェブサイト：<http://sakananogururi.com>